

○ 7月9日(土) 晴 旭山動物園

朝4時前に目が覚めた。昨日の旭岳が少々ハードで疲れたのか、熟睡した。少しうとうとしてから5時に起床した。外は今日も良い天気だ。

今日は黒岳に登る予定だったが、昨日の旭岳で使いすぎた膝が痛く、歩くのもつらいくらいだ。

今日は天気が良くて残念だが、ゆっくり休養をとり明後日からの活動に備えよう。

遠くに大雪山系の山並みがくっきり見えている。残念！



駐車場横にある丸太づくりの机で日記をつけながらのんびり朝食をとっていると、お掃除のおばさんがやってきて「今ここでこれを拾ったのだけど、9時ごろ売店が開くから届けておいてください。」と子供用の腕時計を持ってきた。駐車場のトイレに寄った家族連れの車か、バスの乗客が落としていったのだろう。8時半過ぎに売店が開いたので、事情を説明して置いて来た。落とした子に無事戻るといいね。

ここには水道もあるので、昨日の旭岳で汗まみれになった衣類を選択し、車にぶら下げて干した。天気がいいのですぐ乾きそうだ。

今後の天気はどうか天気予報で調べたら、明日から北海道全域は当分の間雨模様だという。雨続きでは山は登りたくないし、膝も痛いし、年寄りは無理するなど、今年の北海道は残念だがここで予定を切り上げて帰ることにした。早速小樽の新日本海フェリーに電話して、7月16日に予約していた帰りのフェリーを7月12日の便に変更した。

さて今日はこれからどうしようか。天気は良いし、膝の痛さも平地なら何とか歩けそうなので、すぐ近くにある旭山動物園に行くことにした。

11時前に出て15分余で動物園に着いた。この動物園に来るのは2回目だ。前回は夏の暑い日で、暑さと人の多さに閉口した記憶がある。今日も晴天でおまけに土曜日。近くの駐車場はすでに満車で隣の駐車場に止めた。暑さは暑いけど、人の混雑はそれほどでもなくほっとした。

この動物園は斜面に作られており、正門が一番下ですぐ隣に西門がある。私は西門から入園したのでずっと斜面を登りながら見学することになった。一番上に東門がある。



まず 右側(南側)とつつきにあるペンギン館を覗いた。

冬はペンギンの行列で有名だが、夏はペンギンが暑そうにしているだけだ。

次は猛獣館でアムールトラやアムールヒョウなどご対面。



アムールトラ

NHKの「ダーウィンが来た」で主役のマヌルネコを初めて見た。



マヌルネコ

エゾヒグマ、トナカイなどを見ながら東門近くの一番上にあるオランウータン、テナガザル、チンパンジーなど猿類のステージを通して北側の道を下った。



エゾヒグマ

下まで下りてきて最後に西門近くのホッキョクグマと、円い筒の中を上へ行ったり下へ行ったり、その展示方法で一躍有名になったアザラシ館で、ゆっくりアザラシを見て動物園の見学は終わった。



前回は開園したばかりで、そのユニークな展示方法がいろいろ報道されて一躍人気動物園になった後だったので来園者がいっぱい、特にアザラシ館には人があふれていてほとんど見られなかったアザラシを、今回は比較的ゆっくり見ることが出来た。

意外に混雑も無く狭い動物園だったので、すぐに見終わって1時過ぎには退園した。

心配していた膝の痛みは徐々に回復し、もうほとんど痛みがなくなった。これなら明日は山に登れそうだ。

当麻ヘルシーシャトーの駐車場に戻って今朝と同じ所に駐車し、「さて明日はどのようにか」と計画を練った。天気予報を見ると、明日は小雨か曇り、その後は当分の間北海道全域天候不順で曇りか雨が続く。足も治ったことだし、旭岳1座だけで帰るのも無念なので、小雨くらいなら、花の多い赤岳へ登ってから帰ることにした。



そうと決まれば後は風呂と夕食だ。ヘルシーシャトーの風呂にゆっくり浸かり、5時過ぎから横にあるいつもの机にご馳走を並べて一人で乾杯。駐車場には車が2,3台、時々トイレに寄る車やバスが出入りする。

天気はよく日差しが暑いですが風が爽やかに吹いてくる。大雪山方面を眺めながらビールを飲み、北海道の大地での自由な一人旅を満喫した。



これで明日は雨になるのだろうか、せめて曇りで収まって欲しいと願いながら眠りについた。